

ミサ前の祈り【能登半島地震で被災された方々のために祈りましょう】

震災で亡くなったすべての人を、あなたの安息にあずからせてください。

また、今なお不安と困難のうちに避難生活を送る多くの人に、力強い みを差し伸べてください。

心も体も疲れ果てた人々に、再び立ち上がる力が与えられますように

ミサのお知らせ

主日のミサ	1 月 28 日（日）	（10：30）
平日のミサ	1 月 25 日（木）	（10：30）
ベトナム語ミサ	2 月のベトナム語ミサはありません。ご注意ください。	

※12 月から平日に加え、主日のミサも参加制限を全面解除され、
奈良ブロック他教会のミサに参加できます。

※毎月第 2 主日のベトナム語ミサは国際ミサのためどなたでも参加できます。

新型コロナウイルスは落ち着いてきましたがインフルエンザの患者数が増えています。

高田教会に来られる際は、ご自身で体調管理の上ミサに与ってください。

高田教会は 3 密を避け、マスク着用、手指の消毒、換気、座席の感染対策は継続します。

京都教区*** 司教年頭書簡**

司教様の年頭書簡が届いています。右の QR コードよりご確認ください。

* 司教年頭書簡の分かち合いを教区宣教企画室が募集しています。

読んで気づいたこと、感想など教区 HP で共有します。

詳しくはホール掲示板をご覧ください。

*「キリスト教一致祈祷週間」（1 月 18 日（木）～24 日（水））が始まっています。

是非、ご参加ください。祈祷集会は

大和八木教会で 1 月 23 日（木）10 時～11 時 30 分です。

**大和高田教会**

* 能登半島地震により被害を受けられた地域の皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。

高田教会では 1 月 7 日(日)、14 日(日)ベトナム語ミサ時、陶器の即売会、聖堂募金箱等で緊急募金をしました。皆様のご協力で多くの募金が集まりました。募金は 14 日(日)をもって一旦締切り、カリタスジャパンに送金しました。ご協力ありがとうございました。送金証明書はホールに掲示しております。ご覧下さい。

* 来週 28 日(日)主日のミサは大塚司教様が司式して下さいます。久しぶりに高田教会へ来られます。日ごろお休みの信徒の皆様にお声をかけお誘いください。

* 心のともしび 2 月号が皆さんの個人ボックスに入っています。お持ち帰り下さい。

1月21日 年間第三主日 マルコ1章14節～20節

イエスはひとりひとりを見つめて招かれる

イエスは宣教を始めるにあたり、弟子たちを呼び集めました。年間はイエスの宣教を記念します。それで今日の福音はイエスが弟子に声を掛けられる場面です。先週はアンデレと、ヨハネと思われるもう一人の弟子が洗礼者ヨハネのもとからイエスの弟子に引き継がれる話でしたが、今日は別バージョンとなっています。

イエスが弟子を集められたといえば、今週の福音のイメージではないでしょうか。マタイの福音ではマルコとほぼ同じ内容です。ルカは舟の上でイエスの指示によってたくさん魚が取れたあとに弟子となる内容ですが、これらの三つの福音では、漁の際に弟子となるということは共通しています。ヨハネの福音書については先週書いたように、「洗礼者ヨハネからイエスへ」というプロセスが強調されていますが、他の三つの福音書は何を語るのでしょうか。

これらに共通するのは、イエスのほうから声をかけられているということです。イエスが声をかけられたのは手当たり次第なのか、これと思う人を選ばれたのかはわかりません。おもしろいのは、三つの福音書では、いずれも「人間をとる漁師にしよう」と言われていることです。「お、シャレがきいているやん」と思う人もいれば、「信者は魚扱いかよー」と思う人もいでしょう。「とる」は「集める」ということでしょうが、大事なのは彼らが漁師だからそう言われたということです。「今は魚をとる漁師やけど、これから人を集める漁師になるんやで」と言われるイエスの視線はシモンとアンデレに注がれています。ここに「弟子になる者この指とまれ」ではなく、「あなたを弟子にしたいのだ」というイエスの強い思いが表れているのではないのでしょうか。

では、彼らは弟子にふさわしいから選ばれたのでしょうか。どんな人が弟子にふさわしいのでしょうか。会社では優秀な人材が求められます。頭のいい人、技術力を持っている人、管理能力がある人、人あたりのいい人、などが選ばれる傾向があります。失礼ながら、弟子たちはそのような能力にだけていたように思われません。イエスも面接や試験をして弟子にしたわけではないようです。ただ一つ、選ばれた理由は「呼びかけに応えてついてきたこと」だといえるでしょう。

イエスは「あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだ」と言われました。これはヨハネ福音書のみことばですが、このことは弟子たちだけでなく、わたしたちすべてにあてはまります。イエスはシモンやアンデレに言われたように、わたしたちひとりひとりを見つめて「わたしについてきなさい」と言われます。このプリントを読んでいるみなさんはイエスに呼びかけに応えてついて来た方です。そしてイエスの呼びかけに気づいていない多くの人がいます。イエスの呼びかけに気づいた私たちは、洗礼者ヨハネのように、神の子羊を紹介する立場でもあるのです。（柳本神父）